

令和5年度鳥取県営病院事業
決算概要説明資料

病 院 局

令和5年度鳥取県営病院事業決算概要

病 院 局

1 概 要

- 令和5年度は病院事業全体では、経営状況を判断する経常損益は5百万円の黒字、純損益(経常損益+特別損益)は74百万円の黒字を計上した。
- 病院別の経常損益は、中央病院は39百万円の黒字を計上(前年度に引き続き3年連続黒字)、厚生病院は34百万円の赤字を計上(6年ぶりの赤字)。純損益は、中央病院が110百万円の黒字、厚生病院が36百万円の赤字となった。
- 累積欠損金は、病院事業全体で38億円に減少した。なお、現金・預金は十分に保有しており、当面の経営に支障はない。

2 収益的収入及び支出

(単位：百万円(税抜))

区 分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	差 引 (A)-(B)	主 な 増 減 理 由 等
病院事業収益	29,528	29,976	△ 448	
中央病院	20,826	20,233	593	
厚生病院	8,702	9,743	△ 1,041	
医業収益	25,197	23,825	1,372	○入院収益及び外来収益の増
医業外収益	4,228	6,031	△ 1,803	○補助金の減
特別利益	103	120	△ 17	
病院事業費用	29,454	28,465	989	○新病院整備に伴う建物・機器類に係るもの
中央病院	20,716	19,615	1,101	
うち減価償却費	2,138	2,113	25	
厚生病院	8,738	8,850	△ 112	
うち減価償却費	606	628	△ 22	
医業費用	27,832	26,887	945	○給与費の増(127百万円)、材料費の増(667百万円)ほか
医業外費用	1,588	1,539	49	
特別損失	34	39	△ 5	
経常損益	5	1,430	△ 1,425	(医業収益+医業外収益) - (医業費用+医業外費用)
中央病院	39	530	△ 491	
厚生病院	△ 34	900	△ 934	
純損益 (収入-支出)	74	1,511	△ 1,437	経常損益+特別利益-特別損失
中央病院	110	618	△ 508	
厚生病院	△ 36	893	△ 929	
現金・預金残高	12,179	11,186	993	
中央病院	6,296	5,639	657	
厚生病院	5,883	5,547	336	
累積欠損金 (当年度未処理欠損金)	△ 3,826	△ 3,900	74	
中央病院	△ 2,479	△ 2,589	110	
厚生病院	△ 1,347	△ 1,311	△ 36	

3 資本的収入及び支出

(単位：百万円 (税込))

区 分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	差 引 (A)-(B)	備 考
資 本 的 収 入	1,855	1,521	334	
企 業 債	685	480	205	建設改良費に充当
負 担 金	971	920	51	企業債償還金に充当
補 助 金	106	33	73	建設改良費に充当
一般会計精算金 受	93	88	5	一般会計精算金(※)の後年度受入
その他の収入	0	0	0	
資 本 的 支 出	4,023	3,524	499	
建 設 改 良 費	853	558	295	
企業債償還金	3,170	2,966	204	
補助金返還金	0	0	0	
収 入 - 支 出	△ 2,168	△ 2,003	△ 165	
中 央 病 院	△ 1,728	△ 1,567	△ 161	
厚 生 病 院	△ 440	△ 436	△ 4	

※一般会計精算金：過年度に交付された病院事業交付金の精算。

■主な整備事業

【中央病院】

○医療機器等整備事業 601百万円

(病理検査システム33百万円、プラズマガス滅菌器30百万円ほか)

【厚生病院】

○医療機器等整備事業 202百万円

(RI装置(デジタルガンマカメラシステム)54百万円、大動脈内バルーンポンプ12百万円ほか)